



## 環境パトロール頑張りました!

### 「不法投棄・ポイ捨て」しない・させない

#### 環境整備部会

- 主な回収物**
- 可燃ごみ41袋 不燃ごみ13袋
  - 冷蔵庫2台 テレビ1台
  - 洗濯機2台 電気ポット1個
  - 布団(綿のみ)1枚 タイヤ16本
  - プリンター各種10個
  - その他 産業廃棄物も

昨年同様、計画では堤ノ上方面の「桜谷林道」へも向かう予定でしたが、すでに軽トラック6台すべて回収物満載の状態となり、久間コミュニティにて分別作業(広報車は地区内広報活動)をして12時頃解散しました。久間地区の皆さんでなく、他地区からの人や業者が人目につかない山中へ持ち込んで投棄していると思われるが、悲しい気持ちになりますね。今後とも、しない・させないできれいな久間を保っていきましょう。部会の皆様、お疲れ様でした。

3月12日(日)に環境整備部会の最後の事業「環境パトロール」を行いました。午前8時30分、軽トラック6台、広報車1台、乗合せ用家用車1台に17名が乗り込み「杵島山防火林道」に向かいました。広報車は途中「ポイ捨て防止」を地域に呼びかけながら山の中の林道へ。ガードレール越しに斜面を見ていくと、本当に不法投棄・ポイ捨てが行く先々に待ち構えています。大型冷蔵庫はじめテレビ・便器などの粗大ごみ、コンクリート片・タイヤなどの産業廃棄物、家庭用品からレジ袋入りゴミのポイ捨てなどなど。総出で斜面を降りて回収し、少し進むとまた不法投棄物が散乱・・・



この看板の近くで捨てるとは!



大型冷蔵庫回収



回収したごみを分別



回収したごみの山



パトロールスタッフ

#### 総務・広報部会

また、久間小学校へも子供たちがふるさと久間を学ぶ手立てとして活用していただきたく50冊を寄贈しました。

3月下旬、地区内5カ所とコミュニティセンター前に「地域案内看板」が設置されました。市の「さらに、ブラッシュアップ事業」の補助も活用し、「総務・広報部会の情報誌」でこの1年かけて地区内の名所・旧跡20カ所をリストアップ。看板にしたものです。併せて、毎年発行している情報誌「和みのさと久間」はこの看板とコラボして看板の縮小版と、掲載した名所・旧跡をより詳しくした内容にして全戸配布しました。ぜひ家族でご覧になり、20カ所全部行ってみて「久間通(つう)」になってください。情報誌の皆様お疲れ様でした。なおタイトル公募していただいたので採用された『和みのさと久間 町あるきガイド』を考えてくださった田中敏子さん(中久間)に志田会長より記念品を贈呈いたしました。応募していただいた皆様、ありがとうございました。

#### 地域案内看板設置完了



久間小へ贈呈



コミュニティ前で贈呈式



情報誌 (各戸配布)



地域案内看板

**地域づくり部会**

晴天の下、笑顔で久間の地を

**わくわくウォーキング**



志田焼の里博物館前で



志田神社で資料を見ながら

3月19日(日)、「わくわくウォーキング」が地域づくり部会の活動として開催されました。3年ぶりに久間地区を一周するコースです。30名が地区内の「八幡神社」、「天満神社」、「志田神社」の三社参りを中心に爽やかな春の陽射しの下、ウォーキングを楽しみました。「志田焼の里博物館」でお弁当を食べた後、館のご好意で「ろくろ体験」と「館内見学」に分かれてそれぞれ指導、説明をしていただきました。

ろくろ体験組は子供も大人も指導を受けながら思い思いの皿や小鉢を作成していました。力の入れ具合でクネクネと崩れていくろくろの難しさも笑いに変えて、賑やかな体験会となりました。「志田焼の里」の皆様お世話になりました。

13時過ぎに博物館を出発し、光武地区経由でコミュニティセンターへ戻り、全員元気で自然を満喫して解散となりました。



ろくろ体験



**公民館活動部会**



講師の原田さん

「3月14日(火)コミュニティセンターで「歴史講座」を開催しました。講師に塩田津のボランティアガイドでもある原田都巳子さん(冬野)をお迎えして、「塩田津の町並みと歴史」という内容でお話をしていただきました。旧長崎街道沿いの塩田津の歴史的な流れ、現在の町並みの見どころなど詳しく説明していただきました。町並みの雰囲気の良いことから、最近は若い世代を呼び込めるようなお店の開業が続いています。90分の講義時間が足りないような詳しい説明で改めて塩田の良さを再確認しました。

**歴史講座で塩田津を知る**

**事務局長雑感**

悪い印象の言葉さえ風流に変えるほどの力を持つ「花」が咲いて、目も心も楽しませてくれる季節になった。寒い冬が終わわり、だんだん暖かくなるこの季節に日本では入学式や入社式が行われる。胸の中に大きな希望のつぼみを膨らませているだろう若者に、素敵な学校生活や社会生活が続いて行くことを願うばかりだ。何事にも前向きになれるような空気感を持つこの季節は頑張ろうと思うすべての人に「花」を添えてくれている。

盗っ人、泥棒と言えば完全に「悪」の感じが強い。ところが、これに「花」がつけば「花盗人」となり、受ける印象は全く変わってくる。昔から「花の美しさにひかれて、つい一枝採ってしまったのは風流心によるものだから、盗みとしてとがめるのは酷である。花盗人は風流のうち」ということで許せるようだ。春を迎える人々の心の暖かさまで感じさせる言葉と考える。「花冷え」「花吹雪」なども花(桜)がつくと春を一層感じさせる言葉になる。

散歩中にビオラのの中の雑草を抜いてくださっている方に遭遇！  
ありがとうございます！  
皆さんも遠慮なく、花壇に入って下さいね(〃) 今年はとりわけ綺麗に咲いているようです。



青色防犯パトロール活動担当地区のお知らせ

午後3時15分～4時15分まで

4月 冬野  
5月 光武

よろしく  
お願いします



※PTAも月2回パトロールしています